

# S/PDIF BRIDGE

## Halide Design

～たった一本で、シンプルに、高音質オーディオ再生を  
可能にするケーブル～

まず始めにUSBの一端を、お手持ちのコンピュータに接続し、もう一端をお手持ちのDAC（デジタル/アナログ変換器）、あるいはステレオのデジタルオーディオ入力部に接続してください。

### MACをご使用の方

「**Bridge**」をパソコンに設定する：「システム環境設定」を開き、「サウンド」を選択してください。このとき、出力する装置として、「SPDIF Bridge」が選択されていることを確認してください。Macにおいては、大抵の場合、初めて接続した際に、「Bridge」を環境設定で選択する必要があります。システム環境設定で、最初に「Bridge」を選択した場合、その後、ケーブルを接続した際に、おおよその場合、自動的にデフォルト装置として「Bridge」が選択されるはずです。

適切なサンプリング率を選択する：「Audio MIDI設定」ツールを使用します。このツールは通常、アプリケーション内にある、ユーティリティの中にあります。Spotlight(検索機能)を使用して探すことも可能です。「Audio MIDI環境設定」を開いたら、「プロパティ」のプルダウン内で「SPDIF Bridge」を選択してください。この作業により、サンプリング率を選択することができます。

### Windowsをご使用の方

「**Bridge**」を設定する：コントロールパネルを開き、「サウンド」を選択し、「SPDIF Bridge」が選択されていることを確認してください。

適切なサンプリング率を選択する（**Vista**及び**Windows 7**）—デバイスである「SPDIF Bridge」の文字をダブルクリックすることで、サンプリング率を選ぶことが可能です。

### 推奨サンプリング率

多くの場合、サンプリング率は元々のソース（但し、16ビットの音源は自動的に24ビットに変換されます。）に合っている数値を選ぶことを推奨します。；

**41,000 Hz - CD**及び**CD**を音源としたもの(.mp3、.was、.aiff、.fiacfills等)

**48,000 Hz - DVD**の動画

**88,200 Hz - SACD(DSD)**から変換したもの

**96,000 Hz - DVD-A**、その他「**96/24**」オーディオファイル、あるいは**blu-ray**観賞